

国労九州

各委員からの発言



博多 香田委員

○組織拡大について 若い力を定期的に出している。職場にもルールがあること、当たり前前を書くことが大事だと思っている。西日本で若い人が加入したが、九州での交流が生きたものとなった。全国組織の強みだと思ふ。どんどん発信して組織拡大に全力上げたい。



鹿児島 柏木委員

○ダイヤ改正について 改正後再度乗務が2つ発生する。会社は現行どおりというが拘束時間が27日時間以上となる。高齢者行路を作れと

言っても作らない。乗務員職場では年休が取れていない。そのため「きりしま号」に案内業務が乗務出来ない行路も出てくる。○組織拡大について 若い人たちと交流し、不満や問題の相談にのり、情報を共有して対策を練っている。鹿児島でも拡大に向け奮闘していきたい



佐賀 古賀委員

○組織拡大について エリアと北九の拡大に敬意を表する。佐賀でも長崎と共同でレクや様々な取り組みを行ってきた。ここでは言えないが、水面下で対策を行っている。近いうちに成果が出るよう奮闘していきたい。毎年大会や委員会で行っているが、近い将来を見据えて組織検討員会を設置して欲しい。掲示版など設置について、職場単位の考え方を教えて欲しい。出向先で退職する人に年休を取らせない事案が発生した交渉して欲しい。

○ダイヤ改正について 支社交渉に45項目を要求し交渉してきた。○組織拡大について 長崎でも国労の高齢化は進み半分が再雇用とな



工務協 島山

○工務の状況について 財政が厳しく全国交流や九州の総会も2年に1回との声も出ている。職場では、若い社員は安い賃金の中、お歳暮・中元等の増収が嫌で若年退職が増加しているのが実態。若い人を入れた学習会を考えてもらいたい。○組織拡大について 今年に入り2名拡大したが、他職場でも拡大の要素はある。単発に終わらせることなく頑張りた



長崎 御所委員

○組織拡大について 1月末に分会大会を開催し、組織拡大に全力を上げることを決めた。大会では、貨物関連労働者に拡大対象者がいたが、あまりの賃金の安さのため退職してしまつたと報告を受けた。関連の労働条件を改善して行くことが大事だ。掲示板がないが工夫して宣伝をおこなっている。



博多 佐藤委員

○職場の問題について 本日年休が取れず、明けで参加した。車掌職場では要員が足りず、全く年休が取れない状況が続いている。余裕を持った要員確保を行い、年休の取りやすい会社にするため職場でも奮闘していきたい。



北九 原田委員

○営業職協は、毎年長崎で慰霊祭の前に総会を開催している。九州では各職場でも少数となつているが、国労の誇りを持ってみんな頑張っている。駅では、増収・お歳暮・中元の強要がきつく若い人達の不満となつている。東日本ではみどりの窓口無人化の動きもあり、九州でも警戒していき必要がある。関連会社では労働条件が悪すぎるので、要求をまとめて交渉の場を作



営業協議会 島田

○ダイヤ改正について 支社交渉に45項目を要求し交渉してきた。○組織拡大について 長崎でも国労の高齢化は進み半分が再雇用とな

・組織拡大に全力をあげよう!

・大胆に国労加入を訴えよう!

・各機関で対策会議を開催しよう!

・組織拡大の統一行動を展開しよう!